

相良中学校だより

重点目標「自ら考え、進んで行動する」



桜の花びらが舞う中、新1年生と新任の教職員をお迎えし、相良中学校の令和8年度がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様、平素は日頃より本校の教育活動に御理解と御協力いただき、誠にありがとうございます。本年度もよろしくお願ひします。



日程の都合上、全教職員の集合写真にはなっておりません。御了承ください。

校長	竹下 知行	数学	
教頭	宮部 真崇	社会	
教務主任	名波 宏基	理科	剣道
生徒指導主事	小田 尚人	保体	男バス
養護教諭	大竹 真衣		

1年部			
学年主任	竹内 秀樹	保体	野球
1組	大塚 美咲	理科	美術
2組	奥田 光	国語	サッカー
3組(副主任)	増田 真知子	英語	
4組	八木 五美	社会	ソフト
級外	木村 知代	数学	女バス

2年部			
学年主任	松下 綾子	社会	剣道
1組	矢野 衣那	英語	女テニ
2組(副主任)	伊藤 雄	技術	野球
3組	小川 彩奈	美術	男バス
4組	櫻井 辰徳	数学	男テニ
級外	縄巻 みち子	日本語	

3年部			
学年主任	大塚 昭彦	英語	バレー
副主任・進路	古地 晶子	音楽	吹奏楽
1組	松浦 大起	理科	ソフト
2組	内田 一華	社会	卓球
3組	伊藤 瑞希	数学	吹奏楽
4組	小池 和真	国語	バレー
級外	鈴木 亜矢子	家庭	

特別支援学級			
5組	萩田 浩	美術	男テニ
6組	森田 一	社会	パソコン
7組(主任)	大柳 智史	数学	陸上競技
8組	太田 寛美	国語	卓球

事務主任	矢野 民恵
市事務	本間 千明
市事務	牧田 二三子
学習支援サポーター	安保 眞波
学習支援サポーター	大塚 幸恵
図書館司書	城居 綾子
ALT	ジャニス ワシヤマ

心の相談員 スクールサポートスタッフ	増田 好美
スクールサポートスタッフ	大石 千恵子
スクールサポートスタッフ	戸塚 文男
スクールカウンセラー	富田 御夫
スクール ソーシャルワーカー	山本 久乃
部活動指導員(陸上部)	大塚 昭彦
部活動指導員(女テニ部)	大石 健

新任教職員の紹介(前任校等)

竹下 知行(坂部小) 大塚 昭彦(川崎小)
 竹内 秀樹(牧之原中) 増田 真知子(相良小)
 伊藤 雄(吉田中) 大柳 智史(吉田中)
 内田 一華(吉田中) 森田 一(牧之原中)
 鈴木 亜矢子(勝間田小) 縄巻 みち子(御前崎中)
 大竹 真衣(牧之原小) 安保 眞波

よろしくお願ひします！



4月7日(火) 入学式

入学式当日はしとすと降る小雨となりましたが、それは万物の命を潤す、大切な「恵みの雨」でもありました。潤いを増した校庭の緑に、新入生の初々しい制服の姿がしっとり映え、喜びにあふれる門出となりました。



新入生代表の言葉



教科書授与



在校生代表の言葉



学校長 式辞

生命の源、春の優しい雨が校庭の草木を潤す、今日のこのよき日に、牧之原市長様、牧之原市議会議員の皆様、相良中学校区の区長の皆様、主任児童委員並びに民生委員・児童委員の皆様、学校運営協議会委員の皆様、PTA会長様に御臨席賜り、大勢の方に見守られる中、令和八年度、第53回入学式を挙行できますこと、大変うれしく思います。高いところからではございますが、御礼申し上げます。

さて、牧之原市立相良中学校の門を叩いた新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を、在校生、職員一同、心から歓迎いたします。皆さんは今、新しい制服に身を包み、期待と、そして少しの不安の中にいるのではないのでしょうか。

実は、私も皆さんと同じです。私はこの春まで、坂部小学校の校長でした。そこには、皆さんと同じように新しい世界へ飛び出していった卒業生たちがいます。私は彼らと一つの約束をしました。それは「大人も、変化を恐れず、挑戦し続けること」です。ですから、今日から皆さんと共に、この相良中学校で歩み始めることを、私自身も一人の「新入生」のような清々しい気持ちで迎えています。

今日は、私がこの冬に挑戦した韓国への一人旅の話を見せてください。20年ぶりの海外、言葉も通じない未知の世界で、「知性のアップデート」に挑んだ旅において、私の心強いパートナーとなったのは「生成AI」でした。その旅で大きな「発見」がありましたので、お話しさせていただきます。

旅の途中、私は、皆さんが、これまで教室で、学んできた「算数」や、これから学ぶこととなる「数学」などの力が、いかに自分を助けてくれるのかを肌で感じました。

まずは、地下鉄に乗る時です。ハングル文字の意味が分からなくても、「駅番号」という数字は万国共通であり、これをもとに立てた計画により、一度も迷うことなく移動することができました。また、算数の学習で学んだ「検算」が生きた場面がありました。それは、電車での移動中に、生成AIが「一駅先です」と間違った情報を出した時も、自分で駅番号の差を計算して「いや、三駅先だ」と、生成AIに情報を訂正させることができました。

次に、宿泊先のホテルでのことです。Wi-Fi環境の不具合に対して、私は生成AIの翻訳機能を使い、マネージャーとの非対面での交渉を行いました。自分の意思を、韓国語で、丁寧かつ迅速に伝えた結果、問題が解決しただけでなく、部屋をアップグレードしていただくという、予想もしなかった、嬉しい結果につながりました。

そして、オフラインの飛行機内において、入国手続きに困っている、若者に会った時のことです。私は事前に、生成AIを活用し、準備を整えていたため、心に「ゆとり」がありました。そのため、彼らに相談されたときに、焦ることなく一緒に考え、助けてあげることができたのです。

このように、生成AIは、私の旅のパートナーとしての、役割をしっかりと果たしてくれて、とても頼もしい存在でした。しかし、生成AIという強力なエンジンがあっても、どの道を進むかを決めるのは自分自身であり、そのハンドルになるのが、「数学的リテラシー」といって、算数や数学などで学ぶ、論理的な思考や、検算などを含めた批判的な思考になります。それは、未知の世界で情報を活用し、よりよく生きるための「自由の鍵」だと、私は確信しました。

牧之原市では、他に先駆け、導入していただき、皆さんはこれから、授業で活用し、近い将来、さらに高度な生成AIが、当たり前にある世界へと進みます。そこで、大切にしてほしいことが3点あります。

一点目は、「まず動く勇氣」です。自信がなく、実現が無理かもしれないような挑戦であっても、少しだけ、生成AIに相談するなど、まずは一歩を踏み出してください。

二点目は、「情報を疑い、確かめる力」です。生成AIの言葉を鵜呑みにせず、自分の頭で「検算」し、納得するまで考える自律心を持ってください。

三点目は、「知恵を誰かのために」です。私が飛行機内で、若者と一緒に考えたように、学んだ力は、自分のためだけでなく、他者と共創し、社会に貢献するために使ってください。

そして、これまでに皆さんが卒業した小学校で学んだことは、すべて皆さんの未来を切り拓く力となります。生成AIというよきパートナーと共に、何かに「夢中」になり、新しい正解を、自ら創り出していける、実り多き中学校生活になることを、心より願っております。

最後になりますが、保護者の皆様、ご家族の皆様、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。今日から大切なお子様を、この相良中学校で責任を持ってお預かりいたします。また、これから、本校の教育活動にご支援とご協力をいただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。

そして、お子様もいよいよ中学生となりました。大人に向けて成長する大切な時期でもあります。「幼児期」は手を離さない。「児童期」は目を離さない。そして、「思春期」は心を離さない。これは子供をより良く、成長させるための「親の心得」として、私が教えていただいた言葉でございます。

引き続き、心のつながりを大切にしながら温かく見守り、いまという瞬間を大切にしながら、何事にも挑戦しようとするお子様を、支え励ましていただくとともに、その存在の尊さを、伝え続けていただきたいと思います。

結びに、新たな一歩を踏み出す新入生、その新入生を温かく向かい入れようとしている在校生の健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

令和8年4月7日

牧之原市立相良中学校長 竹下 知行

誓いの言葉

暖かく春の息吹が感じられる今日、私たち113名は相良中学校へ入学いたします。これから始まる中学校生活、期待に胸を躍らせながら、この良き日に入学式を迎えられることを新入生一同とても嬉しく思います。校長先生をはじめ、先生方、ご来賓のみなさま、本日は私たちのためにこのような素晴らしい入学式を開いていただき、誠にありがとうございます。

私は、小学校のとき、運営委員会の委員として委員会の人だけでなく、学校全体のリーダーとして菅山小学校をよりよくしていくことを頑張りました。学校をよくしていくために、学校の課題を見つけ、どうしたらよくなるかを考えました。例えば、名札をつけていない人が多かったので、呼びかけを行い、名札をつけてもらえるように、毎日チェックをしてもらうようにしました。すると、名札をつける人が増え、先生に言われる前に気づいてつけている人が増えたので、学校の役に立てて良かったと思いました。中学校でも、委員会活動があるので、学校のためにできることを頑張りたいです。

中学校生活では、私はまず、新たに出会った仲間に仲良くしてもらえるように、たくさん話しかけて、みんなのことを知りたいです。中学校生活に慣れてきたら、勉強にたくさん取り組んでテストで良い点がとれるように頑張りたいです。特に、社会の歴史の勉強で、大きな出来事や歴史人物を覚えて小学校での授業も生かし、楽しく学びたいです。これから過ごす3年間で先生方、先輩方、友達から様々なことを教わり、悔いの残らないようにいろいろなことに挑戦します。また、実りある誇りを持った相良中学校の生徒となることを誓い、新入生代表の誓いの言葉とさせていただきます。

令和8年度 新入生代表 今村朝陽

4月9日(木) 防災学習

相良中学校では、昨年度、生徒の安全をより確実に守るため避難マニュアルを刷新しました。

変更点として、これまでの公園等への屋外避難を廃止し、津波の有無に関わらず校内4階（高さ15m）へ即座に移動する「垂直避難」を最優先とします。また、学校での待機が長期化する場合を見据え、新たに3日分の保存食を校内に備蓄いたしました。緊急時の連絡は「Cubell（キュベル）」を通じて行います。今後も常に最善を求め、状況に合わせた最適な安全体制を整えてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



【お願い】

- ・ 事務室での生徒の忘れ物への対応や伝言は、事務室の業務に支障が生じたり、トラブルの原因になったりすることがあるため、原則として、対応や伝言はいたしませんので、御理解と御協力をお願いします。
- ・ また、休日に関しても、忘れ物への対応ができない可能性がありますことをご容赦ください。
- ・ 来校時は制服や青トレ、部活動のジャージを着用する約束になっています。（私服、サンダルはご遠慮ください）

4月9日(木) 新入生を迎える会

春の柔らかな光が差し込む体育館。新入生を温かく迎え入れる「新入生を迎える会」が開催されました。吹奏楽部の華やかな演奏で幕を開け、2・3年生有志による力強い合唱が体育館に響き渡りました。また、本校が大切にしている「4つの誇り」をはじめ、部活動や委員会の紹介が行われ、新入生は真剣な眼差しで、これから始まる学校生活に思いを馳せていました。

会の後半には、本年度の「七耀祭」色決め抽選会が実施されました。相良中学校では、体育大会と文化発表会を「七耀祭」という一つの大きな物語として捉えています。これは、単発の行事で終わらせるのではなく、「行事の日常化」を図るための試みです。行事への取り組みを日常の学びに繋げ、そこから生まれるクラスや学年の「つながり」を大切にする——。生徒会が中心となり、抽選会から既に熱い盛り上がりを見せていました。



	赤組	黄組	緑組	青組
3年	3組	4組	2組	1組
2年	3組	1組	4組	2組
1年	2組	4組	1組	3組

